



楽しさ音楽体感! ~見る・聴く・弾く・買える!~

2014楽器フェア

musicfair.jp

Next Stage



会場を11年ぶりに東京へ移し、11月21日(金)～23日(日)の3日間、東京ビッグサイト 西1・2ホールで開催いたしました「2014楽器フェア」は、新企画を豊富に取り入れた過去最大級のフェアとなり、前回は大幅に上回る40,647人を動員し、大盛況のうちに終了することができました。ご出展の皆様のご多大なご尽力をはじめ、関係各位の絶大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「展示エリア」は前回より大幅増の123社・5団体が出展し、幅広い世代の来場者が多彩なジャンルの楽器を思い思いに楽しむ姿で満ち溢れました。新たに導入した「販売エリア」は小売店37店が参加し、その場で購入できるという楽しみがご好評を頂きました。恒例の「アウトレットモール」にも10社・2団体、「音楽教室のご案内」コーナーに7社が出展、近年では最大規模となります。

新コンセプトによる数々の企画もトピックです。音の問題から近年出展が少なかったドラムメーカーは、ユーザーが思いきり叩ける「ドラムズ・パラダイス」会場を別途用意し、多くのドラムメーカーが参加しました。有名ブランドのグランドピアノを一堂に試奏できる「プレミアム・コンサートグランドピアノ」試弾会は早い時期に完売しました。特設ステージの「YMO楽器展2014」と「hide生誕50周年記念hideギター展」も大反響。そのほかレセプションホール、アトリウム、5つのカテゴリー別ステージでは、他では味わえない豪華ライブやセミナー・クリニックなど3日間とも多彩なプログラム。屋外では学生イベント「Jazz Line」やアマチュアの「ミュージシャンズ有明イーストプロムナード・音time」とのコラボ企画も実現しました。

こうした賑わいと会場のあちこちで見られた来場者の溢れる笑顔は、出展者の皆様のご熱心かつ積極的なアピールによるものと確信し、3年ぶりの楽器フェアに業界一丸となって取り組んで来たことが、フェアの成功につながったと言えるでしょう。さらに今回は大勢のアーティストの方々がステージやSNSでご協力下さったことも、フェアへの来場動機を促し、満足度を高める大きな力となったものと深く感謝しております。

東京ビッグサイトはアクセス・設備とも出展者の皆様から高い評価を頂き、初めての会場のため今後の課題もごございますが、今回の成功を次に繋げていくため、そして楽器業界のさらなる活性化と、楽器・音楽人口の拡大発展のために一層の努力を傾けて参る所存です。今後とも益々のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

また、オープニングセレモニーのゲストに予定されていた内閣総理大臣夫人の安倍昭恵様は急遽ご欠席となりましたが“楽器との触れ合いが世界の人々をつなげる”という心温まるメッセージを頂戴し、深く感謝申し上げます。



会議室101&102で土日の2日間行われた「ドラマーズ・パラダイス2014」(参加料500円)は9社31セットのドラムが用意され、1回25分の枠に約600人が参加。スタンプラリーも大好評でした。



「YMO楽器展2014」は1979LAグリーク・シアター・ライブのツアー機材を展示。土曜は小室哲哉、浅倉大介がサプライズで登場、日曜は渡辺香津美トークショーなど、大興奮のステージでした。



「hide生誕50周年記念hideギター展」は本人使用のギターや特別機材が展示され、写真に収めるファンが殺到。



たんこぶちゃんを進行役に軽音楽部の女子高生バンド4組が元気いっぱい演奏した「High School Band Festival たんこぶちゃんの放課後バンド茶話会」。



世界の有名ブランド「プレミアム・コンサートグランドピアノ」試弾会は5つのピアノを同じ環境で試弾できる貴重な機会となり、お申込み開始早々に完売しました(1時間1グループ8,000円)。



澄み切った歌声を披露して下さったオープニングセレモニーのゲスト新山詩織さん。



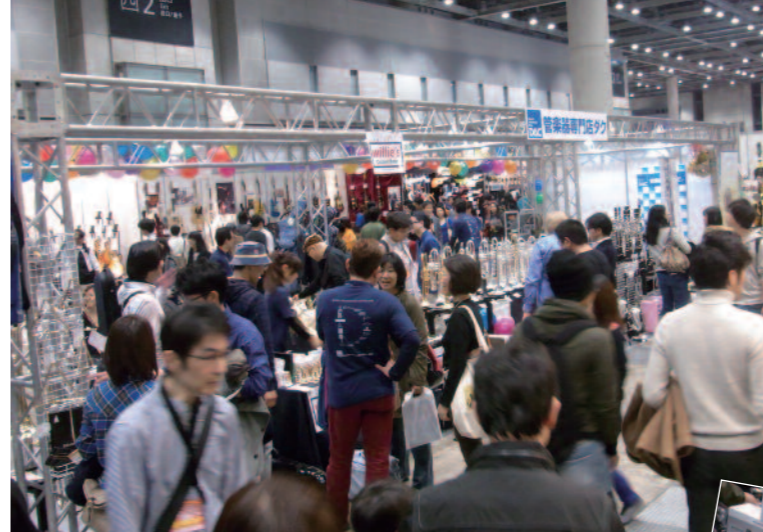
「シンセ・ジャム」は松武秀樹、土橋安騎夫、浅倉大介、氏家克典、齋藤久師の各氏のほか、スペシャルゲストの富田勲氏がシンセサイザーの魅力を伝授しました。



「世界のLOUDNESS! 高崎晃、山下昌良サウンドの秘密に迫る」はサプライズで二井原美も登場してファンは大喜び!



2日目のオープニングセレモニーを華やかなプレイで飾ったパーカッションエンターテインメントグループ「Funcussion」。



今回初めて企画しました「販売エリア」は全国から37店が参加。各店が特色を凝らして、鍵盤、管弦打、ギター、デジタル、小物まで幅広い製品が即売され、3日間で計7,408万円の売上げがありました。これを機にお店の新たなファンを作り、今後の誘店や拡売につなげたいとする意欲で活気付いていました。



東京ビッグサイトでの開催に出展者から期待が高く、「展示エリア」の出展は前回より大幅増となりました。初公開の新製品や普段なかなか体験できない楽器など、大人から子供まで思い思いに親しむ光景が見られました。



ファミリーにいつも大人気の「親子で手作り@ワークショップ」はウクレレなどのキット組み立てやオカリナなどに給付けて、子供達の笑顔が絶えませんでした。



毎回恒例の「アウトレットモール」は10社・2団体が参加。掘り出しモノを求める来場者で初日から大賑わい。3日間で1,789万円の売上げがありました。



りんかい線国際展示場駅から東京ビッグサイトを結ぶイーストプロムナードで、学生ジャズプロジェクトの「Jazz Line」と、アマチュアのフリーライブ「ミュージシャンズ有明イーストプロムナード・音time」とのコラボ企画が実現し、大勢の人々が足を止めて聴き入っていました。

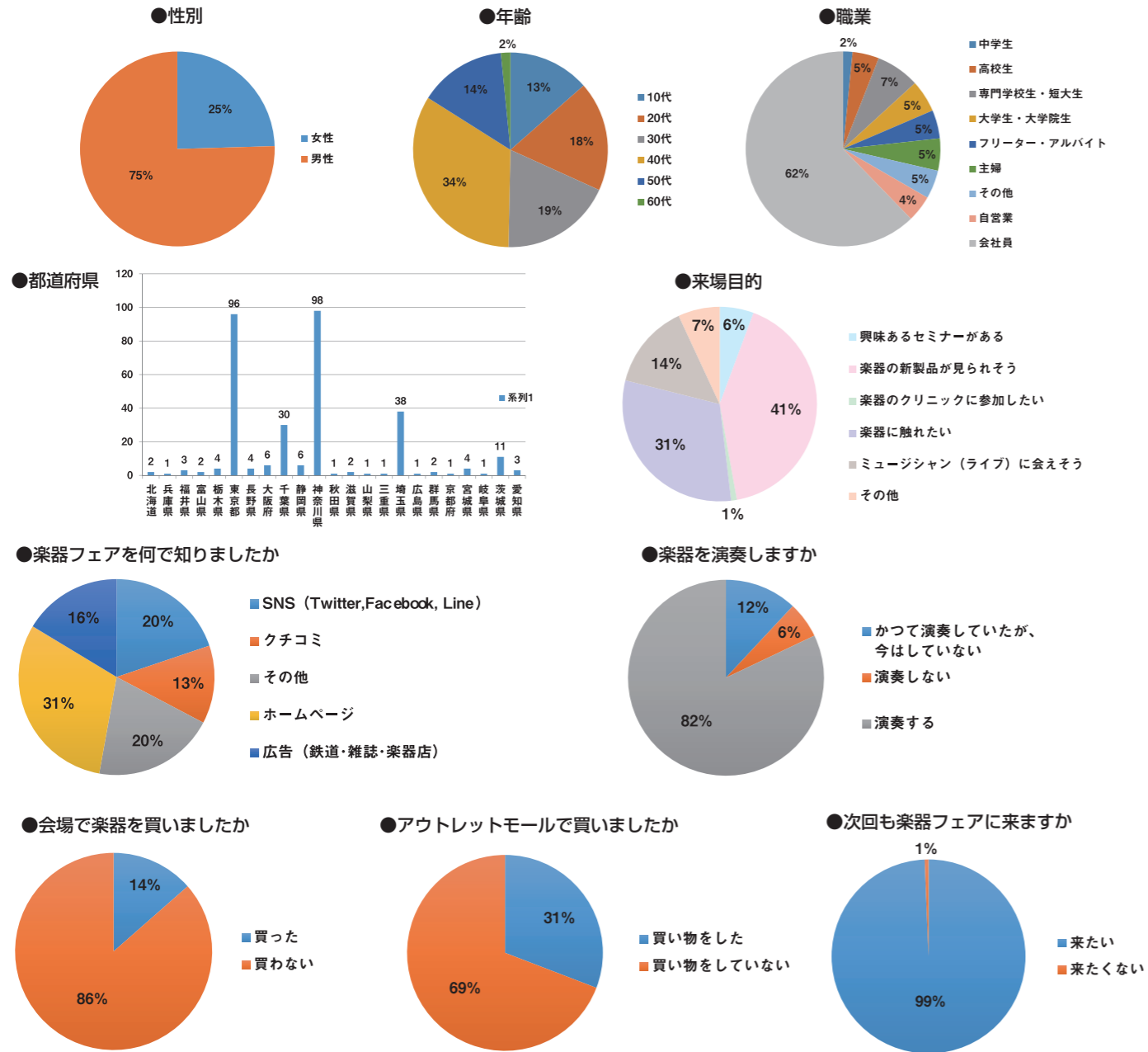


入場者数	一般	高校生以下 70才以上	業界関係者	報道関係	合計
11/21(金)	5,069	178	3,396	154	8,797
11/22(土)	10,116	912	3,947	107	15,082
11/23(日)	11,131	1,614	3,952	71	16,768
合計	26,316	2,704	11,295	332	40,647

*2011楽器フェア(11/3~6)は4日間で27,937人

来場者モバイルアンケート集計結果

●会場内で携帯電話によるモバイルアンケートを実施、回答者には協賛各社のプレゼントを贈呈しました。総数343通です。



開催概要

■名称 2014楽器フェア Musical Instruments Fair Japan 2014

■キャッチコピー 楽しさ音楽体験！～見る・聴く・弾く・買える！～

■主催 日本楽器フェア協会、2014楽器フェア運営委員会

■後援 経済産業省、東京都、江東区、全国楽器協会、一般社団法人音楽電子事業協会、公益社団法人音楽文化創造、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、株式会社東京ビッグサイト

■協賛 一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本レコード協会、一般社団法人日本映像ソフト協会、NAMM (国際音楽製品協会)、ムジークメッセ

■協力 音楽雑誌各社

■会期 2014年11月21日(金)・22日(土)・23日(日)
10:00～18:00 (23日は10:00～17:00)

■会場 東京ビッグサイト 西1・2ホール
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

■イベント会場 レセプションホールA・B、101&102会議室、中2階 会議室&セミナールーム
アトリウム、会場内カテゴリーステージ、特設ステージ

■入場料金 1,500円 (前売1,200円) (税込)、1日券、高校生以下・70歳以上は入場無料

■ホームページ <http://www.musicfair.jp/>

■広報宣伝 交通広告、ラジオ、音楽雑誌、楽器店頭頭、ホームページ、Facebook、Twitter、動画配信、その他

■出品対象 楽器及び関連商品、楽譜、楽書、音楽専門誌、コンピュータミュージック及び関連商品、ソフトウェア

■出展者数 展示エリア：123社 + 5団体 (R小間：349、S小間：44、CB小間：18)
販売エリア：37社 (84小間)
アウトレットモール：10社 + 2団体 (60小間)
合計：153社 + 5団体 (重複を除く)
(国別 = 日本：143、中国：10、韓国：2、香港：1、台湾：1、英国：1)

■展示面積 17,760㎡ (西1・2ホール)

■イベント

レセプションホールA・B	8イベント
101&102会議室 (ドラマーズ・バラタス2014)	26回
セミナールームB	46回
セミナールームC (「プレミアム・コンサートグランドピアノ」試弾会)	21回
セミナールームD	7イベント
西2 (4) 会議室 (未経験者教習アコギ弾き語り1曲発表)	4回
西2 (5) 会議室	6イベント
ブルースステージ	17イベント
イエローステージ	12イベント
レッドステージ	16イベント
グリーンステージ	7イベント
ピンクステージ	8イベント
アトリウム 中央ステージ	20イベント
アトリウム サブステージ	14イベント
展示会場ブース内イベント	400イベント以上

■前売券販売 CNプレイガイド、セブンチケット、ファミリーマート、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブンイレブン、ローソンチケット、全国有名楽器店